

令和5年度

秦野市・東海大学提携事業

市民大学

【講義 1】

『前田夕暮とその時代』全5回

第1回（9月30日）自然主義短歌の時代

講師 ^{おおき}大木 ^{しもん}志門 氏（文学部日本文学科教授）

第2回（10月7日）夕暮短歌の変遷—口語自由律短歌を中心に—

講師 ^{さと}佐藤 ^{ひとみ}瞳 氏（文学部日本文学科非常勤講師）

第3回（10月14日）前田夕暮と戦時の出版

—戦時下の「協力」と「非協力」の明暗を考える—

講師 ^{ちぎら}千金楽 ^{けん}健 氏（文学部日本文学科非常勤講師）

第4回（10月21日）前田夕暮と同時代の文学・美術

講師 ^{きむら}木村 ^{まさき}政樹 氏（文学部日本文学科講師）

第5回（10月28日）21世紀の前田夕暮

講師 ^{すけがわ}助川 ^{こういちろう}幸逸郎 氏（文化社会学部文芸創作学科教授）

すべて土曜日 午後1時半～午後3時

資料代 1,000円（5回分）



【講義 2】

『萬葉集の世界 22 巻四を読む一旅の空から—』全5回

第1回（9月30日）人麻呂の旅（496～499番歌）

第2回（10月7日）残る女（501～504番歌）

第3回（10月14日）送る女（505～508番歌）

第4回（10月21日）旅立つ男（509・510番歌）

第5回（11月4日）伊勢留京歌 AGAIN（500・511番歌）

講師 ^{しみづ}志水 ^{よしを}義夫 氏（文学部日本文学科教授）

すべて土曜日 午後3時10分～午後4時40分

資料代 1,000円（5回分）



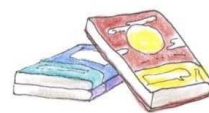
主 催 秦野市教育委員会

申し込み・お問合せ 秦野市立図書館 電話(0463)81-7012

各回の概要

【講義 1】

『前田夕暮とその時代』



回・日にち	各回テーマ	各回の概要
第1回 9月30日(土)	自然主義短歌の時代	歌集『収獲』を出した自然主義短歌の時代を解説します。
第2回 10月7日(土)	夕暮短歌の変遷 一口語自由律短歌を中心にー	夕暮の生涯と口語自由律短歌、作風の変化を見ていきます。
第3回 10月14日(土)	前田夕暮と戦時の出版 ー戦時下の「協力」と「非協力」の明暗を考えるー	当時の情勢や出版、興行の状況から、戦時体制に人々が巻き込まれて行ったか。「主体なき運動」というキーワードから考えます。
第4回 10月21日(土)	前田夕暮と同時代の文学・美術	前田夕暮と同時代の文学・美術の関係について考えます。
第5回 10月28日(土)	21世紀の前田夕暮	前田夕暮が、現代短歌に与えた影響や、近年の短歌ブームを前田夕暮ならどう評価したのかについてお話します。

【講義 2】

『萬葉集の世界 2 2 巻四を読む一旅の空からー』

回・日にち	各回テーマ	各回の概要
第1回 9月30日(土)	人麻呂の旅(496～499番歌)	巻四、496～499番歌の講釈をします。
第2回 10月7日(土)	残る女(501～504番歌)	巻四、501～504番歌の講釈をします。
第3回 10月14日(土)	送る女(505～508番歌)	巻四、505～508番歌の講釈をします。
第4回 10月21日(土)	旅立つ男(509・510番歌)	巻四、509・510番歌の講釈をします。
第5回 11月4日(土)	伊勢留京歌 AGAIN (500・511番歌)	巻四、500・511番歌の講釈に加え、巻一・40～44も読みます。

【場所】 秦野市立図書館 2階視聴覚室 【受講資格】 高校生以上

【定員】 各講義 60人 申込先着順 【申込】 図書館 0463-81-7012

【受付開始】 9月1日(金) 午前8時半

※各講義、全5回一括の申し込みとなります。

※講義1、2とも受講可能ですが、日にちがずれていますのでご注意ください。

※欠席した場合は、後日、資料を差し上げます。資料代は返金できません。